

平成 29 年度 事業 報告 書



「やさしさ」を抱きしめよう

社会福祉法人西予市社会福祉協議会

目 次

• 平成 29 年度 西予市社会福祉協議会 事業報告	1
• 平成 29 年度 事業報告項目	
本所（含む野村業務）	17
明浜支所	22
宇和支所	24
城川支所	28
三瓶支所	31
• 平成 29 年度 西予市地域包括支援センター 事業報告	34

平成 29 年度 西予市社会福祉協議会 事業報告

I 総括

少子高齢化や核家族化の進行、人口減少、地域のつながりの希薄化など、地域社会を取り巻く環境の変化等により、国民の抱える福祉ニーズが多様化、複雑化してきており、国では「一億総活躍プラン」において、子ども・高齢者・障がい者など全ての人々が地域、暮らし、生きがいを共に創り、高め合うことができる「地域共生社会」の実現が提唱されている。

このような中、本会においては組織機構の見直しにより課制を導入し、組織体制の強化を図るとともに、社協の活動の基となる「地域福祉活動計画」の策定について、平成 31 年度からの実施に向け、行政及び各関係機関と協働で取り組みを行っている。

また、社会福祉法の改正に伴う、ガバナンスや財務規律強化、事業運営の透明性の向上及び地域における公益的な取組については、今後の社会福祉法人のあり様にも大きく影響する重要事項であることから、調査・研究に努めた。

特に、社会福祉法人の責務となった「地域における公益的な取組」については、市内の社会福祉法人で組織する連絡会議においても、それぞれの法人の特性を生かし合同で出来る事業はないか検討を行っているところである。

新規事業である「法人後見事業」については、現在実施している福祉サービス利用援助事業等と併せて取り組むことにより、認知症などにより判断能力が衰えても地域で安心して生活ができる仕組みの一つとして「法人後見」の受任体制を整備することができた。また、平成 30 年度からの受託事業である「生活支援体制整備事業」についても、主な業務となる生活支援コーディネーターの研修等に参加し準備を進めた。

一方、介護サービス事業においては、居宅介護支援事業所の本所と城川支所を統合したことにより、事業の効率化及び介護報酬の増には繋がったものの、訪問介護、訪問入浴事業については、介護報酬の減少傾向が続いているため、安定した収入を得る手段として、訪問介護事業において「特定事業所加算事業所」としての申請を行うとともに、経営の安定と改善及び職員の資質向上を図るための協議を重ねた。

II 重点項目

- i 市社協運営体制の整備と基盤強化
- ii 地域福祉推進力の強化
- iii 福祉利用者支援の強化
- iv 福祉人材の強化
- V 地域包括支援の強化

III 事業の実施状況

【1】法人運営の基盤となる市社協運営体制の整備と基盤強化

- 1 市社協運営体制の整備と基盤強化

(1) 理事会

《第1回》

期 日 平成 29 年 6 月 5 日 (月)
場 所 西予市社会福祉協議会・本所 会議室
出席人数 理事 13 人中 11 人出席 監事 2 人中 2 人出席
案 件

○ 議案審議

議案番号	件 名
議案第 1 号	理事の辞任について
議案第 2 号	定款の一部変更について
議案第 3 号	平成 28 年度事業報告の承認について
議案第 4 号	平成 28 年度収支決算の承認について
議案第 5 号	役員及び評議員の報酬等に関する規程の制定について
議案第 6 号	介護職員等の処遇改善加算に関する規程の一部を改正する規程制定について
議案第 7 号	社会福祉充実計画について
議案第 8 号	平成 29 年度第 1 次資金収支補正予算について
議案第 9 号	理事・監事候補者の選定について
議案第 10 号	定時評議員会の開催について

《第2回》

期 日 平成 29 年 6 月 21 日 (水)
場 所 西予市社会福祉協議会・本所 会議室
出席人数 理事 11 人中 10 人出席 監事 2 人中 2 人出席
案 件

○ 報告

報告番号	件 名
報告第 1 号	新任期の理事について
報告第 2 号	新任期の監事について

○ 議案審議

議案番号	件 名
議案第 11 号	新任期会長の選定について
議案第 12 号	新任期副会長の選定について
議案第 13 号	新任期常務理事の選定について
議案第 14 号	職員給与規則の一部を改正する規則制定について
議案第 15 号	本所指定居宅介護支援事業所運営規程の一部を改正する規程制定について
議案第 16 号	評議員選任・解任委員会招集について
議案第 17 号	評議員補欠候補者の推薦について

《第 3 回》

□ 理事会の決議の省略

理事会の決議があったものとみなされた日

平成 29 年 7 月 21 日（金）

決議事項を提案した者の氏名

会 長 宇都宮大朗

理事からの同意 11 人

監事からの確認 2 人

案 件

○ 議案審議

議案番号	件 名
議案第 18 号	城川支所指定訪問介護事業所運営規程の一部を改正する規程制定について
議案第 19 号	城川支所西予市介護予防・日常生活支援総合事業における第 1 号訪問事業所（介護予防訪問介護相当）運営規程の一部を改正する規程制定について
議案第 20 号	障害者総合支援法に基づく城川支所運営規程の一部を改正する規程制定について
議案第 21 号	城川支所西予市介護予防・日常生活支援総合事業における第 1 号通所事業所（通所型サービス A）運営規程の一部を改正する規程制定について

《第 4 回》

期 日 平成 29 年 9 月 19 日（火）

場 所 西予市社会福祉協議会・本所 会議室

出席人数 理事 11 人中 9 人出席 監事 2 人中 2 人出席

案 件

○ 議案審議

議案番号	件 名
議案第 22 号	情報公開規程の制定について
議案第 23 号	臨時職員就業規則の一部を改正する規則制定について
議案第 24 号	事務局規程の一部を改正する規程制定について
議案第 25 号	表彰規程の一部を改正する規程制定について
議案第 26 号	平成 29 年度第 2 次資金収支補正予算について

《第 5 回》

期 日 平成 30 年 1 月 26 日（金）

場 所 西予市社会福祉協議会・本所 会議室

出席人数 理事 11 人中 10 人出席 監事 2 人中 1 人出席

案 件

○ 議案審議

議案番号	件 名
------	-----

議案第 27 号	情報公開規程の制定について（継続審議）
議案第 28 号	職員給与規則の一部を改正する規則制定について
議案第 29 号	理事及び監事の選任に関する規程の一部を改正する規程制定について

《第 6 回》

期 日 平成 30 年 2 月 27 日（火）
 場 所 西予市社会福祉協議会・本所 会議室
 出席人数 理事 11 人中 9 人出席 監事 2 人中 1 人出席
 案 件

○ 議案審議

議案番号	件 名
議案第 30 号	理事の辞任について
議案第 31 号	職員給与規則の一部を改正する規則制定について
議案第 32 号	旅費規程の一部を改正する規程制定について
議案第 33 号	介護職員等の処遇改善加算に関する規程の一部を改正する規程制定について
議案第 34 号	育児・介護休業等に関する規則の一部を改正する規則制定について
議案第 35 号	理事候補者の選定について
議案第 36 号	第 3 回評議員会の開催について

《第 7 回》

期 日 平成 30 年 3 月 8 日（木）
 場 所 西予市教育保健センター 2 階「集団指導室」
 出席人数 理事 11 人中 8 人出席 監事 2 人中 1 人出席
 案 件

○ 報告

報告番号	件 名
報告第 3 号	理事の交代について

○ 議案審議

議案番号	件 名
議案第 37 号	会長の選定について
議案第 38 号	就業規則の一部を改正する規則制定について
議案第 39 号	嘱託職員就業規則の一部を改正する規則制定について
議案第 40 号	臨時職員就業規則の一部を改正する規則制定について
議案第 41 号	非常勤職員就業規則の一部を改正する規則制定について
議案第 42 号	まごころ銀行運営管理規程の一部を改正する規程制定について
議案第 43 号	車両運行管理規程の制定について

《第 8 回》

期 日 平成 30 年 3 月 19 日 (月)
 場 所 西予市社会福祉協議会・本所 会議室
 出席人数 理事 11 人中 8 人出席 監事 2 人中 2 人出席
 案 件

○ 議案審議

議案番号	件 名
議案第 44 号	定款の一部変更について
議案第 45 号	経理規程の一部を改正する規程制定について
議案第 46 号	事務局規程の一部を改正する規程制定について
議案第 47 号	退職手当支給規程の一部を改正する規程制定について
議案第 48 号	育児・介護休業等に関する規則の一部を改正する規則制定について
議案第 49 号	妊娠・出産・育児休業等に関するハラスメント及びセクシュアルハラスメントの防止に関する規程の一部を改正する規程制定について
議案第 50 号	パワーハラスメントの防止に関する規程の一部を改正する規程制定について
議案第 51 号	継続雇用に関する内規制定について
議案第 52 号	指定介護予防支援事業所西予市地域包括支援センター運営規程の一部を改正する規程制定について
議案第 53 号	西予市社会福祉協議会が運営する指定訪問介護事業所運営規程の一部を改正する規程制定について
議案第 54 号	西予市社会福祉協議会が運営する西予市介護予防・日常生活支援総合事業における第 1 号訪問事業所運営規程の一部を改正する規程制定について
議案第 55 号	西予市社会福祉協議会が運営する障害者総合支援法に基づく運営規程の一部を改正する規程制定について
議案第 56 号	宇和支所指定訪問入浴介護事業所運営規程の一部を改正する規程制定について
議案第 57 号	西予市社会福祉協議会が運営する西予市介護予防・日常生活支援総合事業における第 1 号通所事業（通所型サービス A）運営規程の一部を改正する規程制定について
議案第 58 号	平成 29 年度第 3 次資金収支補正予算について
議案第 59 号	平成 30 年度事業計画について
議案第 60 号	平成 30 年度資金収支予算について
議案第 61 号	第 4 回評議員会の開催について

《第 9 回》

□ 理事会の決議の省略

理事会の決議があったものとみなされた日

平成 30 年 3 月 27 日 (火)

決議事項を提案した者の氏名

会 長 河 野 敏 雅

理事からの同意 11 人

監事からの確認 2人

案 件

○ 議案審議

議案番号	件 名
議案第 62 号	理事の辞任について
議案第 63 号	理事候補者の選定について
議案第 64 号	第 4 回評議員会の開催（議案の追加）について

(2) 評議員会

《第 1 回：定時評議員会》

期 日 平成 29 年 6 月 21 日（金）

場 所 西予市社会福祉協議会・本所 会議室

出席人数 評議員 21 人中 16 人出席 監事 2 人中 2 人出席

出席理事 会長、副会長、常務理事

案 件

○ 報告

報告番号	件 名
報告第 1 号	新評議員について

○ 議案審議

議案番号	件 名
議案第 1 号	定款の一部変更について
議案第 2 号	役員及び評議員の報酬等に関する規程の制定について
議案第 3 号	平成 28 年度事業報告の承認について
議案第 4 号	平成 28 年度収支決算の承認について
議案第 5 号	社会福祉充実計画について
議案第 6 号	平成 29 年度第 1 次資金収支補正予算について
議案第 7 号	理事及び監事の選任について

《第 2 回》

□ 評議員会の決議の省略

評議員会の決議があったものとみなされた日

平成 29 年 9 月 29 日（金）

決議事項を提案した者の氏名

会 長 宇都宮 大 朗

評議員からの同意 21 人

案 件

○ 議案審議

議案番号	件 名
議案第 8 号	平成 29 年度第 2 次資金収支補正予算について

《第3回》

期 日 平成30年3月8日(木)
場 所 西予市教育保健センター 2階「集団指導室」
出席人数 評議員21人中18人出席
出席理事 副会長、常務理事
案 件

○ 報告

報告番号	件 名
報告第2号	評議員の交代について

○ 議案審議

議案番号	件 名
議案第9号	理事の選任について

《第4回》

期 日 平成30年3月28日(水)
場 所 西予市社会福祉協議会・本所 会議室
出席人数 評議員21人中16人出席
出席理事 会長、副会長、常務理事
案 件

○ 議案審議

議案番号	件 名
議案第10号	定款の一部変更について
議案第11号	平成29年度第3次資金収支補正予算について
議案第12号	平成30年度事業計画について
議案第13号	平成30年度資金収支予算について
議案第14号	理事の解任及び選任について

(3) 監査会

期 日 平成29年5月26日(金)
場 所 西予市社会福祉協議会・本所 機能訓練室
出席監事 奥野柳之介、井上尚喜
監査事項 平成28年度事業報告について
平成28年度決算について

(4) 監事による現地調査

「本所」及び「城川支所」

期 日 平成29年12月5日(火)
実施場所 西予市社会福祉協議会・本所
城川支所
出席監事 奥野柳之介

調査事項 本所及び城川支所の実施事業他

(5) 評議員選任・解任委員会

期 日 平成 29 年 6 月 29 日 (木)

実施場所 西予市社会福祉協議会・本所 機能訓練室

出席人数 評議員選任・解任委員 5 名中 4 名出席

案 件

○ 議案審議

議案番号	件 名
議案第 1 号	評議員の補欠選任について

(6) 役員研修会の実施

社会福祉協議会の役割と今後の地域づくりを学ぶとともに役員間の交流を図った。

期 日 平成 29 年 9 月 19 日 (月)

場 所 西予市社会福祉協議会・本所 会議室

参加者 本会の役員 (理事・監事)

総務福祉課長、地域福祉課長心得、支所長、支所長補佐
地域包括支援センター長、センター次長、総務係長、
各事業所管理者

内 容 講演「社会福祉協議会の役割と今後の地域づくり」
聖カタリナ大学 高杉公人 准教授

(7) 業務執行会議

法人運営と事業推進を効果的に進めるため、毎月管理職等による業務執行会議を開催し協議を行った。

【構成 (12 名)】

事務局長、総務福祉課長、地域福祉課長心得、支所長、支所長補佐、
センター長、センター次長 (2)、係長、総括サ責、居宅管理者 (2)

(8) 関係機関・団体との連携強化

① 民生児童委員協議会及び関係機関・団体等との連携強化

民生児童委員協議会の定例会等に参加するとともに、老人クラブをはじめ、各福祉団体等の事業に協力して連携を強化した。

特に、地域福祉推進の担い手としての役割を持つ民生児童委員協議会には、給食サービス、ふれあい・いきいきサロン、安心カード見守り支援事業等の地域福祉事業についての協力を受け、協働で推進を行った。

② 社会福祉法人連絡会議の開催

西予市内の社会福祉法人が連携・協働することで、多様化・深刻化する地域の生活課題等の解決に取り組むことなどを目的とする連絡会議を開催した。

【参加法人】

- ・ 西予総合福祉会
- ・ 西予市野城総合福祉協会
- ・ ひまわり育成会
- ・ 三瓶福祉会
- ・ 西予市社会福祉協議会

《第1回》

- 期 日 平成 29 年 8 月 9 日 (木)
- 場 所 野城ふれあい館ホール
- 日 程 (1) 講 演
「社会福祉法人の連携による社会貢献 part1」
－社会福祉法人であることの自覚と実践－
講 師 聖カタリナ大学 高杉公人 准教授
- (2) グループワーク

《第2回》

- 期 日 平成 29 年 11 月 30 日 (木)
- 場 所 西予市教育保健センター 4 階「大ホール」
- 日 程 (1) 第 7 期介護保険事業計画策定のために実施した調査
結果の概要について
西予市福祉事務所 長寿介護課
- (2) 講 演
「社会福祉法人の連携による社会貢献 part2」
講 師 聖カタリナ大学 高杉公人 准教授
- (3) グループワーク

《第3回》

- 期 日 平成 30 年 3 月 13 日 (木)
- 場 所 野城ふれあい館ホール
- 日 程 (1) 地域福祉活動計画アンケート結果の報告及び地区
懇談会について
西予市社会福祉協議会 地域福祉課
- (2) 説 明
社会福祉法人による「地域における公益的な取組」
愛媛県社会福祉協議会 地域福祉課
- (3) 講 演
「社会福祉法人の連携による社会貢献 part3」
～地域福祉活動計画と地域における
公益的な取組との連動～
講 師 聖カタリナ大学 高杉公人 准教授
- (4) 各社会福祉法人からの意見等

(5) 西予市生き生きシニアポイント事業について
西予市社会福祉協議会 地域福祉課

(9) 会員制会費の推進

社会福祉協議会の経営基盤となる会員制会費を推進し、広く市民のご協力をいただいた。

① 募集期間 平成 29 年 7 月～8 月

② 会員 一般会員： 500 円以上
特別会員：2,000 円以上

③ 実績

地 区	一般会員	特別会員	金 額 (円)
本所 (野村)	2,597	0	1,298,500
明 浜	1,173	0	595,500
宇 和	4,782	94	2,595,400
城 川	1,165	0	582,500
三 瓶	2,794	13	1,432,000
合 計	12,511	107	6,503,900

(10) 諸規程の整備

県社協が実施する「アドバイザー (専門家) 派遣事業」を活用し、主に労務関係の規程等の改正について、社会保険労務士との協議のうえ見直しを行った。

協議回数：8 回

2 広報活動の充実強化

(1) 社協だより「おあしす」を発行し、広く市民に社会福祉協議会活動の周知を図った。(発行回数 5 回)

(2) 本所だより及び支所だよりを発行し、地域に根付いた広報活動をおこなった。

(3) 社協のホームページを活用し、現況報告書・計算関係書類等の公表及び、社協・地域包括支援センターの活動等について情報を発信したほか、フェイスブックの運用も併せて行った。

(4) 第 7 回西予市社会福祉大会 (民生委員制度創設 100 周年記念) の開催
民生委員制度創設 100 周年記念にあたり、住民の最も身近な相談役である民生児童委員をはじめ、市内の福祉関係者が一堂に会することにより、西予市における福祉向上のため、それぞれが役割を再認識し、連携・協働する体制づくりを発展させることを目的として第 7 回西予市社会福祉大会を開催した。

開催期日 平成 29 年 11 月 23 日 (祝日)
 会 場 西予市宇和文化会館
 参加者数 約 800 人
 記念講演 演 題 「母として、妻として、女将として」
 講 師 貴乃花部屋 女将 花田景子 氏
 市長表彰 社会福祉功勞 3 人
 市社協会長表彰 地域福祉功勞 9 人 2 グループ

3 西予市まごころ銀行の運営と寄付金活用事業の推進

(1) まごころ銀行の有効活用事業の実施

ふれあい・いきいきサロン事業、給食サービス事業等の事業費として有効活用に努めた。

(2) まごころ銀行の預託実績

社会福祉協議会活動の貴重な財源として、本所及び各支所にまごころ銀行を設置し市民の皆様からの善意をいただいた。

(単位：円)

地 区	本所(野村)	明 浜	宇 和	城 川	三 瓶	合 計
預 託 額	4,553,930	133,000	2,015,062	1,435,432	73,882	8,211,306

(3) まごころ銀行運営委員会

行政、議会、地域福祉、自治会、地区選出等関係者 9 人の委員による「まごころ銀行運営委員会」を開催し、まごころ銀行の運営その他について意見を求めた。

《第 1 回》

期 日 平成 29 年 7 月 21 日 (金)
 場 所 西予市社会福祉協議会・宇和支所 2 階会議室
 出席人数 委員 9 人中 8 人出席
 報 告

- (1) 委員の交代について
- (2) 平成 28 年度まごころ銀行の決算について
- (3) まごころ銀行の推移について

審 議

- (1) 愛媛県南予地区里親会に対する活動費助成金の審査について
- (2) 西予市まごころ銀行運営管理規程の一部改正について
- (3) 西予市まごころ銀行運営委員会細則の制定について

《第 2 回》

期 日 平成 30 年 2 月 22 日 (木)
 場 所 西予市社会福祉協議会・宇和支所 2 階会議室
 出席人数 委員 9 人中 7 人出席
 報 告

- (1) 「まごころ銀行運営委員会」委員の任期について
- (2) 平成 29 年 4 月～平成 30 年 1 月「まごころ銀行預託金」の状況について

審 議

- (1) 平成 29 年度「まごころ銀行」活用に係る増額補正について
- (2) 西予市まごころ銀行運営管理規程の一部改正について
(継続審議)
- (3) 西予市まごころ銀行運営委員会細則の制定について
(継続審議)
- (4) 平成 30 年度「愛媛県南予地区里親会」に対する活動助成金の審査について
- (5) 平成 30 年度における「まごころ銀行」事業計画・予算について

4 各種募金等運動への協力・推進

- (1) 日本赤十字社社員増強運動に伴う社資募集の協力

- ① 募集期間 平成 29 年 5 月～6 月
- ② 実績 (円)

地 区	本所(野村)	明 浜	宇 和	城 川	三 瓶	合 計
金 額	1,308,513	590,200	2,230,194	579,503	1,263,000	5,971,410

- (2) 共同募金運動

- ① 募集期間 平成 29 年 10 月～12 月
- ② 実績 (円)

地 区	本 所 (野村)	明 浜	宇 和	城 川	三 瓶	小 計	県本会受 付按分額	合 計
金 額	2,239,176	877,295	4,408,414	955,995	1,508,500	9,989,380	401,907	10,391,287

※「県本会受付按分額」は愛媛県共同募金会受付分を人口・世帯の指標を元に 20 の市町に按分した額

- (3) 歳末たすけあい運動

- ① 募集期間 平成 29 年 11 月～12 月
- ② 実績 (円)

地 区	本所(野村)	明 浜	宇 和	城 川	三 瓶	合 計
金 額	775,200	56,000	1,453,547	344,000	1,002,608	3,631,355

【2】住民参加の地域福祉推進力の強化

1 地域福祉活動計画策定への取組み

- (1) 策定委員会の開催 2 回
- (2) 地域福祉アンケートの実施 (無作為抽出 2,000 名 回収率 44.5%)
- (3) アンケートの集計・分析

2 地域福祉推進力の強化

(1) 新規事業の調査・研究

- ① 「せいよ寄り添い生活支援事業（仮称）」実施に向けた視察研修
◇ 研修先：大分市社協、福岡市社協、岡垣町社協（福岡県）
- ② 「せいよ寄り添い生活支援事業（仮称）」の実施内容の検討・協議

(2) 生活支援コーディネーター業務の研究

「生活支援体制整備事業」の受託に向け、生活支援コーディネーターを対象とした研修会への参加及び先進地の視察研修等を実施。

- ① 生活支援コーディネーター研修会への参加：4回
- ② 先進地視察研修：1回（研修先：香川県琴平町・綾川町）
- ③ 南予地区市町社協との意見交換会：1回

(3) 元気高齢者づくりポイント事業（野村地区モデル事業）

- ① 登録者数：55名
- ② 連絡会：3回
- ③ 研修会（視察）：1回

【3】「良質な福祉サービス提供へ向けた事業の推進」

1 在宅福祉サービスの推進

- ・ 居宅介護支援事業 本所、宇和支所
- ・ 訪問介護事業 本所、宇和支所、城川支所
- ・ 訪問入浴介護事業 宇和支所（西予市を全域カバー）
- ・ 障害福祉サービス事業 本所、宇和支所、城川支所
- ・ 第1号訪問事業 本所、宇和支所、城川支所
- ・ 第1号通所事業 本所、城川支所

上記の事業所体制により介護サービス事業及び障害福祉サービス事業を推進した。

- (1) 経営改善と事業の効率化を図るため、居宅介護支援事業所の本所と城川支所の統合を行った。
また、訪問介護事業については、「特定事業所加算」を平成30年度から取得する準備を進めた。
- (2) 事務局長・総務福祉課長及び各事業所の管理者による「管理者会議」を実施し、経営状況及び課題の改善等について協議を行った。
- (3) 介護知識・技術等の向上のため、各種研修等に積極的に参加を行った。
- (4) 介護福祉士・介護職員初任者研修等の資格取得のための助成及び居宅介護支援専門員研修費の助成等を行い、職員の負担軽減を図るとともに、資質向上及び雇用の維持・確保に努めた。

2 法人後見事業の推進

(1) 法人後見受任体制整備

法律関係者 2 名、医療・福祉関係者 1 名、学識経験者 1 名、行政関係者 1 名からなる「法人後見運営委員会」を設置

(2) 法人後見事業

法人後見運営委員会の開催：1 回

日 時：平成 29 年 12 月 25 日（月）13:30～

場 所：西予市社会福祉協議会宇和支所「会議室」

内 容：・委員長及び副委員長の選任

・審査（1 件）

・その他

(3) 法人後見受任者：0 件

※ 法人後見運営委員会審査の結果、1 件の受任予定となるが、本人死亡により受任に至らず。

3 福祉サービス利用援助事業の推進

愛媛県社会福祉協議会から福祉サービス利用援助事業を受託し、判断能力に不安のある方に対し、福祉サービスの適切な利用のため一連の援助をおこなった。

平成 30 年 3 月末日現在	利 用 者 数	6 人
	生活支援員（含む登録）	5 人
平成 29 年度における相談件数	認 知 症 高 齢 者	1 件
	精 神 障 害 者	2 件
	知 的 障 害 者	1 件
	不 明 ・ そ の 他	0 件

【4】「生活支援・福祉等総合相談事業の推進」、「ボランティア活動への支援」及び「福祉人材養成・確保に関する事業の実施」

1 福祉等総合相談事業の推進

(1) 法律相談（弁護士）

本所・各支所にて開催（年 27 回開催 相談件数：118 件）

(2) 心配ごと相談（民生委員）

本所・各支所にて開催（年 62 回開催 相談件数：31 件）

(3) 登記相談（司法書士）

宇和支所にて開催（年 6 回開催 相談件数：12 件）

2 生活支援の推進

(1) 生活福祉資金貸付事業の推進（愛媛県社協からの受託事業）

本所・各支所にて貸付を推進した

年間相談件数：30件（内、貸付件数：4件）

(2) 小口資金貸付事業の推進

宇和支所にて生活困窮者に対し一時的な貸付を行った。（6件）

(3) 緊急食糧支援ネットワーク事業の推進（愛媛県社協からの受託事業）

生活困窮等により、食糧の確保が困難な者（世帯）に対して、緊急的に食糧の支給を実施（9件）

(4) 安心カードみまもり支援事業の推進

西予市民生児童員協議会の協力のもと、各地区において安心キットについての周知及び利用を推進した。

【対象者等】

- ・ 75歳以上の一人暮らし世帯
- ・ 75歳以上の世帯
- ・ 身体障害者等の手帳所持者
- ・ その他、地区民生児童委員協議会会長が適当と認める者

【利用実績】（平成30年3月末現在）

		明浜支所	宇和支所	城川支所	三瓶支所	本所	合計
独居世帯	利用世帯数	125	451	134	170	338	1,218
	利用者数	125	451	134	170	338	1,218
高齢者世帯	利用世帯数	56	390	46	33	145	670
	利用者数	112	780	94	66	291	1,343
障害者手帳所持者	利用世帯数	3	16	8	2	21	50
	利用者数	3	17	8	2	27	57
その他	利用世帯数	6	24	7	16	60	113
	利用者数	8	28	7	19	83	145
合計	利用世帯数	190	881	195	221	564	2,051
	利用者数	248	1,276	243	257	739	2,763

3 ボランティア活動への支援等

(1) ボランティア活動の推進

- ① ボランティア養成講座の開催（2講座、参加人数：計38人）
- ② ボランティア研修会の開催（2回開催：野村142人、宇和60人）
- ③ ボランティア活動保険の加入促進（2,348人加入）

(2) 災害ボランティア活動に関する研究

災害ボランティアセンター中核スタッフ研修への参加（2回）

【第1回】

- 平成29年度災害ボランティアセンター中核スタッフ養成研修
代替実地研修として平成29年度九州北部豪雨災害愛媛県内社協職員被災地支援ボランティア派遣に参加

期 間：平成29年8月30日～9月2日（4日間）

場 所：福岡県朝倉市杷木林田

対 象 者：独居高齢者世帯・女性世帯

支援内容：家屋内の泥かき・泥だし、家財道具の搬出等

【第2回】

- 平成29年度災害ボランティアセンター中核スタッフ養成研修
代替実地研修振返り研修

期 間：平成29年9月26日（火）

場 所：愛媛県総合福社会館 4階

研修内容：活動状況説明・振返り、グループワーク

講 義：「平成29年度九州北部豪雨災害への
支援を通して」

講 師：日野ボランティアネットワーク

事務局員 山下弘彦 氏

4 福祉人材養成・確保に関する事業の実施

(1) 高齢者に関する介護知識・技術等の普及・啓発

- ① 「在宅介護者の集い」を開催（参加者25人）
- ② 福祉教育の推進（小学校3校、中学校2校）

(2) 「介護福祉士資格取得支援事業」「介護支援専門員更新研修費助成事業」
の実施

【4】介護用品販売事業

明浜支所において介護用品（紙オムツ）の販売を行った。

・ 年間利用者数 延べ23人 販売回数 83回

以下、本所及び各支所の事業報告項目

拠点区分	サービス区分	事業名	
1. 法人運営事業	1. 法人運営事業	本所業務	<ul style="list-style-type: none"> ○理事会の開催 (9回) ○評議員会の開催 (4回) ○監査会の開催 (1回) ○監事による現地調査 (2回) ○業務執行会議の開催 (12回) ○役員研修会の開催 (1回) ○市内社会福祉法人連絡会議 (3回) ○諸規程の見直し ○法人業務の運営 ○本所・各支所間の連絡調整 ○県社会福祉大会への参加 (134人)
	2. 支所法人運営事業	野村業務	<ul style="list-style-type: none"> ○全戸会員制会費の推進 ○福祉活動専門員の設置 ○車輛の維持・管理
	3. まごころ銀行運営事業	本所業務	<ul style="list-style-type: none"> ○まごころ銀行運営委員会の開催 2回 ○活用事業 (2,223,947円) <ul style="list-style-type: none"> ・南予里親の会助成 30,000円 ・城川老人クラブ連合会 114,000円 ・社協広報誌作成費等 627,020円 ・社協ホームページ運営費 183,600円 ・地域福祉活動計画策定費 460,394円 ・西予市社会福祉大会 759,019円 ・福祉サービス利用援助 49,914円
2. 地域福祉活動事業	4. 調査・企画・広報事業	野村業務	<ul style="list-style-type: none"> ○預託件数 124件 (金銭預託：122件、物品預託：2件) ○預託金額 4,553,930円 ○活用事業 (2,564,674円) <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者生活支援事業 1,230,031円 ・家族介護支援事業 270,636円 ・給食サービス事業 1,064,007円
		本所業務	<ul style="list-style-type: none"> ○第7回西予市社会福祉大会の開催 参加人数 約800人 ○社協広報「おあしす」の発行 (年5回) ○社協ホームページ・フェイスブックの運用 ○地域福祉活動計画の策定

拠点区分	サービス区分	事業名	
			<ul style="list-style-type: none"> ・策定委員会の開催 2回 ・地域福祉アンケートの実施 無作為抽出 2,000名 回収率 44.5%
		野村業務	○野村だよりの発行（年12回）
	5. 地区社協育成事業		
	6. 高齢者生活支援事業	本所業務	○「せいよ寄り添い生活支援事業」に関する調査・研究
		野村業務	<ul style="list-style-type: none"> ○ふれあい・いきいきサロン事業 <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者サロン 58箇所 ・サロン交流研修会の開催 1回 98人 ○安心カードみまもり支援事業 「安心キット」利用実績（3月末現在） <ul style="list-style-type: none"> ・利用世帯数 564世帯 ・利用者数 739人 （内訳） <ul style="list-style-type: none"> □独居世帯（75歳以上） <ul style="list-style-type: none"> ・利用世帯数 338世帯 ・利用者数 338人 □高齢者世帯（75歳以上） <ul style="list-style-type: none"> ・利用世帯数 145世帯 ・利用者数 291人 □身体障害者等手帳所持者 <ul style="list-style-type: none"> ・利用世帯数 21世帯 ・利用者数 27人 □その他（必要と思われる方） <ul style="list-style-type: none"> ・利用世帯数 60世帯 ・利用者数 83人 ○ポイント制ボランティア事業 <ul style="list-style-type: none"> ・登録者 55人 ・連絡会 4回
	7. 家族介護支援事業	野村業務	<ul style="list-style-type: none"> ○紙おむつ配布（社協独自） <ul style="list-style-type: none"> ・年6回 延べ206人 ○車いす貸与（短期間） 35件
	8. 給食サービス事業	野村業務	<ul style="list-style-type: none"> ○給食サービス <ul style="list-style-type: none"> ・年11回 延べ配食数 2,712食 (2月大雪の為中止)

拠点区分	サービス区分	事業名
		・ボランティア人数 137人
	9. ボランティア活動 推進事業	野村業務 ○ボランティア研修会(支え合いの地域づくり研修会) 1回 参加者: ボランティア・サロン関係者・民生委員 142人 ○ふれあい郵便 月1回: 対象者数(平成29年度当初) 226人 ○夏休みチャレンジ☆ボランティア 参加人数 62人 ○ボランティア保険加入促進 235人
	10. 福祉等総合相談事業	野村業務 ○法律相談 偶数月 6回 27件 ○心配ごと 年12回 12件
	11. 福祉サービス利用 援助事業	
	12. 法人後見事業	
	13. 生活福祉資金貸付 事業	本所業務 ○県社協、各支所、福祉事務所等との連絡調整 野村業務 ○貸付件数 0件 ○相談件数 5件
3. 共同募金配分事業	15. 一般募金配分金事業	本所業務 ○老人クラブ助成(市老ク連合会へ) ○身体障害者協会活動助成(市身障協会へ) ○手をつなぐ育成会助成(4地区) ○福祉協力校助成(21校) ○少年の日記念品贈呈事業 @1,500円×350人 ○母子会活動助成(市母子寡婦福祉会へ) ○民生児童委員協議会活動助成(市民協へ) ○更生保護女性会活動助成 (市更生保護女性会へ) ○ボランティア団体助成 25団体 野村業務 ○給食サービスの集い 6地区 参加人数 423人 ○お年寄りと子供の談話室助成 4地区 ○ふれあいいきいきサロン保険加入 ○人形劇上演会の開催 1回 180人

拠点区分	サービス区分	事業名	
			○わたしへのごほうび講座 1回 13人 ○こどもまつり他 (ハルアート等) 2回 ○子供会活動助成 9地区 ○見守りネットワークの推進 ・研修会 9箇所 参加人数 462人 ・見守り対象者 164人 ・集落員 (ボランティア) 251人
	16. 歳末たすけあい配分事業	本所業務	○施設配分 29施設 特産品を送付 ○養護施設 義援金 26人 支度金 2人
		野村業務	○餅配分 203世帯 217人 ○低所得世帯 3世帯 3人 ○作業所支援 1件 ○惣川クリスマス会 参加者 46人
4. 居宅介護等事業	17. 居宅介護支援事業	野村業務	○平成30年3月現在 (184人) 介護予防支援受託 (15人) ・要支援1 4人 ・要支援2 11人 第1号介護予防支援受託 (2人) ・事業対象 2人 介護保険 (167人) ・要介護1 62人 ・要介護2 50人 ・要介護3 28人 ・要介護4 14人 ・要介護5 13人
	18. 訪問介護事業	本所業務	○介護職員処遇改善加算 介護職員 前期一時金 (12月) 46人 介護職員 後期一時金 (5月) 49人
	19. 訪問入浴介護事業	本所業務	○介護職員処遇改善加算
		野村業務	○平成30年3月現在 (23人) ・要介護1 8人 ・要介護2 8人 ・要介護3 4人 ・要介護4 1人 ・要介護5 2人

拠点区分	サービス区分	事業名	
		介護職員 前期一時金 (12月)	12人
		介護職員 後期一時金 (5月)	11人
	20. 障害福祉サービス事業	本所業務	○福祉・介護職員処遇改善加算 介護職員 前期一時金 (12月) 31人 介護職員 後期一時金 (5月) 33人
		野村業務	○平成30年3月現在 4人
	21. 第1号訪問事業	本所業務	○介護職員処遇改善加算 介護職員 前期一時金 (12月) 46人 介護職員 後期一時金 (5月) 49人
		野村業務	○平成30年3月現在 24人
	22. 第1号通所事業	野村業務	○平成30年3月現在 72人
	23. 地域生活支援事業	野村業務	○平成30年3月現在 0人
5. 介護用品販売事業	24. 介護用品販売事業		

介護職員等の処遇改善については、処遇改善加算対象外の介護職員等についても処遇改善加算事業に準じて改善を図った。

○ 処遇改善加算事業以外の状況

・居宅介護支援	前期一時金 (12月)	13人
	後期一時金 (5月)	12人
・訪問入浴介護	前期一時金 (12月)	4人
	前期一時金 (5月)	4人
・第1号通所	前期一時金 (12月)	4人
	前期一時金 (5月)	4人
・地域包括支援センター	前期一時金 (12月)	18人
	後期一時金 (5月)	18人

拠点区分	サービス区分	事業名
1. 法人運営事業	1. 法人運営事業	
	2. 支所法人運営事業	○支所の運営事務 ○全戸会員制会費の推進 ○福祉活動専門員の設置 ○車輛の維持・管理 ○県社会福祉大会への参加
	3. まごころ銀行運営事業	○預託件数 5 件 ○預託金額 133,000 円 ○活用事業 (262,999 円) ・高齢者生活支援事業 160,000 円 ・給食サービス事業 102,999 円
2. 地域福祉活動事業	4. 調査・企画・広報事業	○明浜支所だよりの発行 (年 2 回)
	5. 地区社協育成事業	
	6. 高齢者生活支援事業	○ふれあいいいききサロン事業 ・高齢者サロン 7 箇所 ・子育てサロン 1 箇所 ・サロン研修会 参加者数 38 人 ○安心カードみまもり支援事業 「安心キット」利用実績 (3 月末現在) ・利用世帯数 190 世帯 ・利用者数 248 人 (内訳) □独居世帯 (75 歳以上) ・利用世帯数 125 世帯 ・利用者数 125 人 □高齢者世帯 (75 歳以上) ・利用世帯数 56 世帯 ・利用者数 112 人 □身体障害者等手帳所持者 ・利用世帯数 3 世帯 ・利用者数 3 人 □その他 (必要と思われる方) ・利用世帯数 6 世帯 ・利用者数 8 人
	7. 家族介護支援事業	○車いす貸与 (短期間) 4 件

拠点区分	サービス区分	事業名
	8. 給食サービス事業	
	9. ボランティア活動 推進事業	○ボランティアセンター ・ボランティア活動保険加入者数 90人 ・ボランティア団体助成 5団体 ○アロマセラピー講座 中学生 18人 ○福祉協力校 2校 ○福祉ふれあい体験ボランティア 参加者数 5人
	10. 福祉等総合相談事業	○法律相談所 年3回 相談件数 7件 ○心配ごと相談所 年8回 相談件数 5件 ○相談員研修会 参加者数 18人
	11. 福祉サービス利用 援助事業	
	12. 法人後見事業	
	13. 生活福祉資金貸付 事業	○貸付件数 1件 ○相談件数 2件
	14. 小口資金貸付事業	
3. 共同募金配分事業	15. 一般募金配分金事業	○給食サービス 年12回 延べ1,136食 ○坊ちゃん劇場・「出前授業」 保育園年長児 18人 小・中学生 136人 親子 36人 ○おはなし会 ○音楽療法 ・俵津保育所 参加者数 80人 ・高山保育所 参加者数 27人
	16. 歳末たすけあい配分 事業	○歳末たすけあい配分 ・高山保育所クリスマス会 参加者数 36人 ・俵津保育所餅つき会 参加者数 65人
4. 居宅介護等事業	17. 居宅介護支援事業	
	18. 訪問介護事業	
	19. 訪問入浴介護事業	
	20. 障害福祉サービス 事業	
	21. 第1号訪問事業	
	22. 第1号通所事業	
	23. 地域生活支援事業	
5. 介護用品販売事業	24. 介護用品販売事業	○紙おむつ販売 年間利用者数(延べ) 23人 販売回数 83回

拠点区分	サービス区分	事業名
1. 法人運営事業	1. 法人運営事業	
	2. 支所法人運営事業	○支所の運営事務 ○全戸会員制会費の推進 ○福祉活動専門員の設置 ○車輛の維持・管理 ○県社会福祉大会への参加
	3. まごころ銀行運営事業	○預託件数 57件 ○預託金額 2,015,062円 ○活用事業 (2,139,555円) ・高齢者生活支援事業 854,555円 ・給食サービス事業 1,285,000円
2. 地域福祉活動事業	4. 調査・企画・広報事業	○宇和支所だよりの発行 (年4回)
	5. 地区社協育成事業	○地区社協育成助成 ・7地区社協 (一般会費の約50%を助成) ○地区社協懇談会 1箇所
	6. 高齢者生活支援事業	○ふれあいいいききサロン事業 ・高齢者サロン 36箇所 ・子育てサロン 1箇所 ・障害者サロン 1箇所 ・サロン研修会 参加者数 64人 ○安心カードみまもり支援事業 「安心キット」利用実績 (3月末現在) ・利用世帯数 881世帯 ・利用者数 1,276人 (内訳) □独居世帯 (75歳以上) ・利用世帯数 451世帯 ・利用者数 451人 □高齢者世帯 (75歳以上) ・利用世帯数 390世帯 ・利用者数 780人 □身体障害者等手帳所持者 ・利用世帯数 16世帯 ・利用者数 17人 □その他 (必要と思われる方)

拠点区分	サービス区分	事業名
		<ul style="list-style-type: none"> ・利用世帯数 24世帯 ・利用者数 28人
	7. 家族介護支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ○介護者の集いの開催 年1回 ○車いすの貸与（短期間） 40件
	8. 給食サービス事業	<ul style="list-style-type: none"> ○給食サービス（7地区で実施） ・各地区年12回 配食数延べ 7,172食 ・給食ボランティア（調理）延べ 366人 ・配食は民生児童委員
	9. ボランティア活動 推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ○福祉教育推進事業 ・小学校 8回開催・参加者数延べ 292人 ・中学校 7回開催・参加者数延べ 1,110人
	10. 福祉等総合相談事業	<ul style="list-style-type: none"> ○法律相談所 年6回 相談件数 34件 ○心配ごと相談所 年24回 相談件数 10件 ○登記相談 年6回 相談件数 12件 ○一般相談 10件 ○相談事業の広報
	11. 福祉サービス利用 援助事業	<ul style="list-style-type: none"> ○平成30年3月現在利用者数 6人 直接支援 3人 相談件数 4件
	12. 法人後見事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年3月現在 受任件数0件 運営委員会開催数 1回 ・受任審査会 1回 ・定期会（指導・監督・助言） 0回
	13. 生活福祉資金貸付 事業	<ul style="list-style-type: none"> ○貸付件数 1件 ○相談件数 18件
	14. 小口資金貸付事業	<ul style="list-style-type: none"> ○貸付件数 6件
3. 共同募金配分事業	15. 一般募金配分金事業	<ul style="list-style-type: none"> ○老人福祉活動事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい暑中見舞い事業 <ul style="list-style-type: none"> 一人暮らし高齢者 438人 ・一人暮らし高齢者激励会 271人 ・地域の縁側事業 1箇所 ○障害児・者福祉活動事業 <ul style="list-style-type: none"> ・「おイネ号」で旅をしよう！ <ul style="list-style-type: none"> くままちひなまつり（久万高原町） 障害者、高齢者、ボランティア 64人 ○児童・青少年福祉活動事業

拠点区分	サービス区分	事業名
		<ul style="list-style-type: none"> ・夏休み親子ふれあい映画会 「この世界の片隅に」 約 200 人 ・青少年健全育成事業（地区社協等） 8 箇所 ・幼児とお年よりのふれあい広場事業 9 保育所、1 幼稚園 ・夏休み親子ふれあい人形劇 「ともだちげきじょう」 89 人 ○母子・父子福祉活動事業 <ul style="list-style-type: none"> ・親子ヨガ教室 4 回開催 参加者数延べ 103 人 ・私へのごほうび講座 3 回開催 参加者数延べ 63 人 ○福祉育成・援助活動事業 <ul style="list-style-type: none"> ・共同募金運動啓発 ○ボランティア活動育成事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア保険の加入促進 加入者数 426 人 ・朗読（読み聞かせ）ボランティア養成講座 入門編 受講生 20 人 修了者数 15 人 ・朗読ボランティア研修会 現任研修 年間 5 回開催 参加者数延べ 98 人 ・傾聴ボランティア養成講座 入門編 受講生 18 人 修了者数 14 人 ・福祉ふれあい体験ボランティア 実人数 84 人 総参加者数 326 人 ・ボランティア連絡協議会研修会 参加者数 60 人
4. 居宅介護等事業	16. 歳末たすけあい配分事業	<ul style="list-style-type: none"> ○重度心身障害児施設 3 人 ○宇和地区作業所等助成 2 施設 ○低所得世帯 32 世帯・55 人 ○在宅介護者 69 人 ○交通災害遺児 0 人 ○在宅心身障害児 7 人
	17. 居宅介護支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ○平成 30 年 3 月現在（254 人） 介護予防支援受託（23 人） <ul style="list-style-type: none"> ・要支援 1 3 人 ・要支援 2 20 人 第 1 号総合事業受託（2 人） <ul style="list-style-type: none"> ・事業対象者 2 人

拠点区分	サービス区分	事業名
		介護保険（229人） ・要介護1 78人 ・要介護2 57人 ・要介護3 40人 ・要介護4 30人 ・要介護5 24人
	18. 訪問介護事業	○平成30年3月現在（66人） ・要介護1 29人 ・要介護2 20人 ・要介護3 7人 ・要介護4 5人 ・要介護5 5人
	19. 訪問入浴介護事業	○平成30年3月現在（21人） ・要介護1 0人 ・要介護2 2人 ・要介護3 1人 ・要介護4 4人 ・要介護5 14人
	20. 障害福祉サービス事業	○平成30年3月現在 13人
	21. 第1号訪問事業	○平成30年3月現在 75人
	22. 第1号通所事業	
	23. 地域生活支援事業	○平成30年3月現在 0人
	5. 介護用品販売事業	24. 介護用品販売事業

拠点区分	サービス区分	事業名
1. 法人運営事業	1. 法人運営事業	
	2. 支所法人運営事業	○支所の運営事務 ○全戸会員制会費の推進 ○福祉活動専門員の設置 ○車輛の維持・管理 ○県社会福祉大会への参加
	3. まごころ銀行運営事業	○預託件数 32件 ○預託金額 1,435,432円 ○活用事業 (1,059,040円) ・高齢者生活支援事業 272,540円 ・給食サービス事業 786,500円
2. 地域福祉活動事業	4. 調査・企画・広報事業	○城川支所だよりの発行 (年3回)
	5. 地区社協育成事業	
	6. 高齢者生活支援事業	○ふれあいいきいきサロン事業 ・高齢者サロン 11箇所 ○安心カードみまもり支援事業 「安心キット」利用実績 (3月末現在) ・利用世帯数 195世帯 ・利用者数 243人 (内訳) □独居世帯 (75歳以上) ・利用世帯数 134世帯 ・利用者数 134人 □高齢者世帯 (75歳以上) ・利用世帯数 46世帯 ・利用者数 94人 □身体障害者等手帳所持者 ・利用世帯数 8世帯 ・利用者数 8人 □その他 (必要と思われる方) ・利用世帯数 7世帯 ・利用者数 7人 ○生きがいと健康づくりクローカー大会の開催 ・参加チーム数 24チーム ○支え合いの地域づくり研修会

拠点区分	サービス区分	事業名
		<ul style="list-style-type: none"> ・日 時 平成29年11月13日(月) 午後7時00分～ ・場 所 土居公民館 ・対象者 西予市城川町土居地区の住民 等 ・内 容 講演とワークショップ <p>○遊子川地域活性化プロジェクトチーム視察</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日 時 平成29年11月14日(火) 午前9時40分～ ・場 所 遊子川公民館 ・参加者 11名(受入側を含む) ・内 容 説明と意見交換
	7. 家族介護支援事業	○車いす貸与(短期間) 3件
	8. 給食サービス事業	<p>○給食サービス(毎月1回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数 11回 ※1月は積雪のため中止 ・延べ配食数 2,033食 ・対象者数 223名 ・調理ボランティア数 78名
	9. ボランティア活動 推進事業	<p>○ボランティア活動保険への加入促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア関係者 116人 ・地域住民 希望者 1,317人 <p>○夏休みチャレンジ☆ボランティア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加人数 7名 <p>○福祉体験教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 平成29年7月10日(月) ・対象者 城川中学校 3年生 30名 ・内 容 講座と福祉体験 ・協力機関 地域包括支援センター 他1
	10. 福祉等総合相談事業	<p>○法律相談所</p> <p>年6回 相談件数 23件</p> <p>○心配ごと相談所</p> <p>年6回 相談件数 1件</p>
	11. 福祉サービス利用 援助事業	
	12. 法人後見事業	
	13. 生活福祉資金貸付 事業	<p>○貸付件数 1件</p> <p>○相談件数 1件</p>

平成 29 年度 事業報告項目

城川支所

拠点区分	サービス区分	事業名
	14. 小口資金貸付事業	
3. 共同募金配分事業	15. 一般募金配分金事業	○紙おむつの支給 年4回 利用者数 31人 ○給食サービス
	16. 歳末たすけあい配分事業	○歳末たすけあい義援金の配布 ・在宅生活者 53人
4. 居宅介護等事業	17. 居宅介護支援事業	
	18. 訪問介護事業	○平成30年3月現在(29人) ・要介護1 14人 ・要介護2 8人 ・要介護3 4人 ・要介護4 2人 ・要介護5 1人
	19. 訪問入浴介護事業	
	20. 障害福祉サービス事業	○平成30年3月現在 1人
	21. 第1号訪問事業	○平成30年3月現在 28人
	22. 第1号通所事業	○平成30年3月現在 42人
	23. 地域生活支援事業	○平成30年3月現在 0人
5. 介護用品販売事業	24. 介護用品販売事業	

拠点区分	サービス区分	事業名
1. 法人運営事業	1. 法人運営事業	
	2. 支所法人運営事業	○支所の運営事務 ○全戸会員制会費の推進 ○福祉活動専門員の設置 ○車輛の維持・管理 ○県社会福祉大会の参加
	3. まごころ銀行運営事業	○預託件数 5件 ○預託金額 73,882円 ○活用事業(176,000円) ・高齢者生活支援事業 176,000円
2. 地域福祉活動事業	4. 調査・企画・広報事業	○みかめ支所だよりの発行(年3回) 各3,100部
	5. 地区社協育成事業	
	6. 高齢者生活支援事業	○ふれあいいいききサロン事業(12サロン) ・高齢者サロン 10箇所 ・子育てサロン 2箇所 ○安心カードみまもり支援事業 「安心キット」利用実績(3月末現在) ・利用世帯数 221世帯 ・利用者数 257人 (内訳) □独居世帯(75歳以上) ・利用世帯数 170世帯 ・利用者数 170人 □高齢者世帯(75歳以上) ・利用世帯数 33世帯 ・利用者数 66人 □身体障害者等手帳所持者 ・利用世帯数 2世帯 ・利用者数 2人 □その他(必要と思われる方) ・利用世帯数 16世帯 ・利用者数 19人
	7. 家族介護支援事業	○車いす貸与(短期間) 23件
	8. 給食サービス事業	
	9. ボランティア活動	○ボランティア登録数

拠点区分	サービス区分	事業名
	推進事業	個人：0人、 団体：10団体 184人 ○ボランティア活動保険加入促進 164人 ○ふれあいボランティア 5人
	10. 福祉等総合相談事業	○法律相談所 年6回 相談件数 27件 ○心配ごと相談所 年12回 相談件数 3件
	11. 福祉サービス利用援助事業	
	12. 法人後見事業	
	13. 生活福祉資金貸付事業	○貸付件数 1件 ○相談件数 4件
	14. 小口資金貸付事業	
3. 共同募金配分事業	15. 一般募金配分金事業	○独居世帯給食サービス（80歳以上） 年3回 1回当たり 約215食 ○高齢者世帯給食サービス（80歳以上） 年3回 1回当たり 約155食 ○独居世帯ヤクルト配布（80歳以上） 年2回 1回当たり 222食 ○高齢者世帯ヤクルト（80歳以上） 年2回 1回当たり 145食 ○少年式記章 53人 ○たのしくまなぶ防災教室 日時：11月5日(日)午後1時30分～午後3時30分 場所：三瓶文化会館2階研修室 講師：木藤容子（西条市防災士連絡協議会女性部 部長） 内容：実習『タオルでつくる防災ずきん』 防災クロスロードゲーム 参加者：36人
	16. 歳末たすけあい配分事業	○在宅対象者配分 52世帯108人 ○長期施設入所者配分 3施設 8人 ○独居・高齢世帯お餅配布 294人
4. 居宅介護等事業	17. 居宅介護支援事業	
	18. 訪問介護事業	
	19. 訪問入浴介護事業	
	20. 障害福祉サービス事業	

拠点区分	サービス区分	事業名
	21. 第1号訪問事業	
	22. 第1号通所事業	
	23. 地域生活支援事業	
5. 介護用品販売事業	24. 介護用品販売事業	
その他	災害時対応訓練等事業	<p>◎防災講座&非常食試食会</p> <p>○周木地区 日時：7月14日(金)午後1時00分～午後2時30分 場所：周木産業振興会館 参加者：15人</p> <p>○4区 日時：9月22日(金)午前11時00分～午後1時30分 場所：4区老人憩の家 参加者：6人</p> <p>○長早地区 日時：10月18日(水)午前11時～午後1時00分 場所：北公民館長早分館 参加者12人</p>

平成 29 年度 西予市地域包括支援センター 事業報告

I 基本方針

高齢者が住み慣れた地域で、継続して尊厳あるその人らしい生活を送れるように支援することを目標とする。そのために、地域の保健・医療・福祉サービスや各種社会資源等の地域包括ネットワークを構築し、できる限り要介護状態にならないように、包括的・継続的に支援する。

II 長期目標

地域包括ケアシステムの推進に向けて保健・医療・福祉の連携と住民活動等インフォーマルな活動や地域資源を活用したネットワークの構築に努める。

III 短期目標

- ・自立支援に資するケアマネジメントの実践
- ・地域課題の解決に向けての地域ケア会議の実施
- ・元気な高齢者づくりと地域で支える仕組みづくりの支援

IV 事業実施状況

1. 包括的支援事業

(1) 総合相談支援事業

《目的》高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、地域における関係者とのネットワークを構築する。

高齢者の心身の状況や生活の実態、必要な支援等を幅広く把握し、相談を受け、地域における適切な保健・医療・福祉サービス、関係機関又は制度の利用につなげる等の支援を行う。

《実施内容》

① 地域での高齢者状況の事態把握

早期対応の必要な高齢者を把握するために、民生児童委員より情報提供を受け、その情報をもとに該当者を取り巻く関係機関から情報収集を行い、訪問等で迅速に対応し、民生児童委員と情報共有を図った。

また、サロン等に参加することで、対象となる方の把握に努めた。

② サロン等での健康相談対応

サロン62か所 社協事業等他の健康相談17回

③ 初期段階での相談対応及び継続的・専門的な相談支援

民生児童委員、見守りネットワーク推進員、区長、地区住民等からの情報や本人及び家族、または医療機関の地域医療連携室、居宅支援事業所の介護支援専門員や福祉事業関係者からの相談や面談及び戸別訪問等の実施

ア 行政や保健所より個別訪問依頼の相談件数（延件数）

相 談 内 容	件 数	前年度比
介護保険その他の保健福祉サービスに関すること	1,231	40%増

イ 介護・福祉・認知症出張相談所開設による相談件数

地区	件数	開催
明浜	6	8回/年
宇和	0	毎月
野村	4	毎月
城川	1	奇数月
三瓶	0	奇数月
合計	11	(件)

④ 地域におけるネットワークの構築

内容：地域住民へ地域包括支援センター及び介護予防事業の啓発・PR

方法：◆民生児童委員協議会・老人クラブ・サロン・見守りネットワークづくり研修会等

◆市広報誌、社協便り

◆CATVや新聞等メディアによる広報

◆福祉体験教室の開催

対象	内容	実施地区
小学生	高齢者疑似体験・車いす介助等体験実習	宇和（田之筋小・宇和町小）
中学生	高齢者疑似体験・車いす介助等体験実習	宇和（宇和中）

(2) 権利擁護事業

（目的）地域の住民、民生委員、介護支援専門員等の支援だけでは十分に問題解決できない、適切なサービス等につながる方法が見つからない等の困難な状況にある高齢者が、地域において尊厳のある生活を維持し、安心して生活を行うことができるよう、専門的・継続的な視点から、高齢者の権利擁護のための必要な支援を行う。

（実施内容）

① 高齢者虐待への対応と老人福祉施設等への措置の支援

ア 虐待防止及び早期発見早期対応のためのネットワークの構築（行政との連携強化）
虐待事例について行政、警察、サービス事業所と連携を図り対応実施

虐待対応件数	34件
--------	-----

イ チラシやリーフレット等を活用し、高齢者虐待防止に関する広報・啓発

② 困難事例への対応

- ア 本人の状態（心身・経済など）、家庭環境などにより関連機関や多職種連携での対応が必要な事例について、各専門機関と情報を共有した個別支援
- イ 多職種による個別地域ケア会議を開催し、情報共有・各機関との支援体制を構築
- ウ 法テラス弁護士による講座や困難事例に対する事例検討会で助言を得た。

③ 成年後見制度の活用推進

相談のあった事例に対する必要に応じた関係機関との連携による支援

権利擁護相談対応件数	37 件
------------	------

④ 消費者被害の防止

消費生活センターとの情報共有

消費者被害対応件数	2 件
-----------	-----

⑤ 権利擁護研修会の開催

開催日：平成 29 年 9 月 14 日

講演と演習「高齢者虐待について」 講師：愛媛法テラス事務所弁護士

対象者：行政・医療・保健・福祉・介護の関係者：96 人

開催日：平成 29 年 11 月 26 日

講話「権利擁護について」 対象者：西予市母子寡婦会

開催日：平成 30 年 3 月 26 日

講話「高齢者虐待・権利擁護について」 対象者：野城総合福祉協会新人研修

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

（目的）高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、介護支援専門員、主治医、地域の関係機関、在宅と施設の連携等、地域において多職種相互の協働等により連携し、個々の高齢者の状況や変化に応じて、包括的かつ継続的に支援していくケアマネジメントが重要であるため、地域における連携・協働の体制づくりや個々の介護支援専門員に対する支援等を行う。

（実施内容）

① ICTクラウドシステム「kintone」事業の推進

ア 事業概要：地域包括ケアシステム構築に向けてクラウドを活用し、多職種連携、顔の見える関係づくりを行うことができるシステム運用を目指す。

ユーザー間での意見交換や各機関からの情報提供がリアルタイムに、スピーディーに行える。

介護保険サービス(短期入所の空き情報等)の情報がいつでも検索できる。

イ ユーザー数：244 ユーザー (平成 30 年 3 月末現在)

ウ 参加団体：西予市・西予警察署・西予市消防署・西予市医師会・認知症疾患医療センター・西予市民病院及び西予市立野村病院地域医療連携室・西予市社会福祉協議会・西予市内居宅支援事業所介護支援専門員・西予市内介護保険サービス提供事業所、調剤薬局等、地域包括ケアシステムを担う関係機関

エ 効果：H26 年より事業開始したが、総務省や各新聞社よりメディア発信され、ICT 活用による先進的な取り組みとして県内外より視察が 7 件あった。

また、総務省より表彰及び総務省主催の会での事業発表など行っている。

② 介護支援専門員の質向上とネットワークの構築・活用

ア 西予市主任介護支援専門員連絡会の開催 (研修及び情報伝達)

開催回数 (6 回/隔月)

内容 「食の支援」についての社会資源の情報収集のワーキング

民生委員と合同研修会 (ワールドカフェ形式) 宇和地区・野村地区で開催

イ 主任介護支援専門員地域リーダー養成研修の参加

参加回数 (8 回)

内容：管内市町代表主任介護支援専門員グループでの演習と研究

平成 30 年 2 月 21 日研修集会にて発表：テーマ「わがまちの活動報告」

ウ 西予市介護支援専門員連絡会の開催

開催回数 (6 回/隔月)

内容：地域包括ケアシステム構築について・給付適正化についてグループワーク
在宅医療・介護連携推進について

エ 介護支援専門員対象の研修会の開催

○特別講義と演習) 講師：(株)アクティブサポート藤田健次氏

開催日と演題：①平成 29 年 8 月 23 日 「モニタリングとケアプランの修正」

②平成 29 年 10 月 10 日 「ケアマネージャーと事業所連携」

○講演会 講師：NPO 法人こころ塾 村松つね氏

開催日と演題：平成 29 年 12 月 7 日

「高齢者と介護者の心～抱え込まないために～」

③ 主任介護支援専門員による介護支援専門員への日常的個別指導・相談

支援困難事例等への指導・助言

(長寿介護課と協同で、給付適正化事業としてケアプラン作成指導を通し、
介護支援専門員へのケアマネジメント指導)

④ 関係機関との連携づくり

サービス担当者会議への出席	648 回
委託プランの評価	668 件
生活援助（同居家族がいる場合）の算定シート確認（～29.8月）	10 件
ロングショートの詳細確認	4 件

- ア 介護保険事業所連絡会 月1回（宇和・野村）
- イ 事例を通じたケア会議開催（適宜）
- ウ 「高齢者サービスガイドブック」の作成
- エ 資源マップ（介護予防ガイドブック「いきいき生活応援帳」）の作成 2000冊

⑤ 地域のインフォーマルサービスとの連携づくり、各種連携会議

会議の内訳	回数
① センターの内部会議	60
② 所属法人内の会議、ミーティング	30
③ 地域ケア会議関係	266
④ 地域の関係者・団体の会議	40
⑤ 協議体関係の会議	23
⑥ 退院支援のカンファレンス	60
⑦ その他、センターに関する外部会議・ミーティング	60
合 計	539

ア 個別事例から地域課題の抽出

- 「身寄りのない人の支援について各機関が困難事例としていた。」
⇒地域推進ケア会議「連携せいよ」を1回/月開催し、『身寄りのない人の支援体制シート』を作成した。平成30年度に試験運用する予定。

※シート別添

- 「高齢者等社会的弱者の交通事故等問題の頻発や、悪徳商法の被害が起これやすくなっている。」

⇒地域推進ケア会議を開催し、情報共有を行った。

構成員：西予警察署交通課・西予消防署・八幡浜地区施設事務組合消防署第三分署・消費生活センター（経済振興課）・長寿介護課・社会福祉協議会

（4）認知症施策推進事業

（目的）認知症になっても本人の意思が尊重され、住み慣れた地域で暮らし続けられるように、認知症の人やその家族に早期にかかわる認知症初期集中支援チームの配置や、医療機関・介護サービス及び地域の支援機関との連携を深めるため、認知症地域支援

推進員を中心とした医療・介護等の連携強化による、地域における支援体制の構築と認知症ケアの向上を図る。

《実施内容》

① 認知症初期集中推進事業

ア 認知症初期集中支援チームの体制強化

- ・平成 29 年 10 月「認知症初期支援チーム員研修（神戸）」1 名参加し、4 名体制に増員
- ・作業部会設置により、支援チームの円滑な運用と認知症についての課題抽出や施策・事業の検討（毎月開催）
- ・長寿介護課による認知症対策検討会の設置と事例検討会の開催（10/11、3/7）
- ・総合相談業務の中から、訪問支援対象者の把握、情報収集及び観察・評価、初回訪問における初期集中支援の実施（ケース対応 13 件）

② 認知症地域支援・ケア向上事業

ア 認知症地域支援推進員の配置

- ・平成 29 年 10 月「認知症地域支援推進員研修（岡山）」1 名参加し、2 名体制に増員
- イ 地域における認知症の人を支援する関係者の連携を図る。

・三瓶町周木地区での取組み

◆「周木地区高齢者支援を考える会」を設立し、認知症問題やその現状等について理解を深め、自らのこととして考えていくことの意識統一を図り、徘徊 SOS ネットワーク模擬訓練の実施等について検討・企画し 3 回実施

【第 1 回】住民座談会

実施日：平成 29 年 10 月 30 日（月）（住民 52 人参加）

- ・西予市の高齢化の現状と高齢者対策の説明
- ・周木地区の高齢者支援の課題の抽出

【第 2 回】周木地区高齢者支援を考える勉強会

実施日：平成 30 年 1 月 27 日（土）

（住民 65 人参加・スタッフ等関係機関 35 人参加）

- ・認知症の理解

講演会：「認知症にならないためにどうする？認知症になったらどうする？」

講師：福角病院副院長 角南典生医師

- ・西予おれんじサークルによる劇（認知症サポーター養成講座）

「認知症になっても周木地区で暮らしたい人を支えるために」

- ・徘徊 SOS ネットワーク模擬訓練の説明

【第 3 回】徘徊 SOS ネットワーク模擬訓練

実施日：平成 30 年 2 月 24 日（土）

（住民 76 人参加・スタッフ等関係機関 40 人参加）

- ・警察署・消防署から説明

- ・徘徊高齢者（モデル）への搜索訓練と声かけ対応訓練
- 《協力機関》 周木ビリ島むらおこし会 西予警察署三瓶駐在所
八幡浜地区施設事務組合消防署第三分署 西予総合福祉会
三瓶病院医療連携室 訪問看護ステーションわかば
- ・ボランティア組織おれんじサークル事務局として活動を支援
- ウ 地域における認知症の人とその家族を支援する相談支援や支援体制の構築
- ・認知症サポーター養成講座の開催（回数：16回、サポーター数：652人）
- ・認知症地域支援推進員と協働で市施策の普及
 - 認知症ケアパス（あんしんノート）を住民へ周知
 - 認知症ケアパスのダイジェスト版を作成
 - あんしんネットワーク事業を普及
 - 認知症カフェ開催 1回/月

(5) 在宅医療・介護連携推進事業

《目的》医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、在宅医療と介護を一体的に提供するために、医療機関と介護事業所等の関係者の連携を推進する。

《実施内容》

- ① 地域資源の把握
- ② 課題の抽出と対応策の検討
- ③ 切れ目のない提供体制の構築推進
 - 退院支援ルールの作成
 - （八幡浜保健所が主導で管内医療機関と包括支援センター、主任介護支援専門員の事業所を作業部会とし、退院調整に関する連携体制を構築）
- ④ 情報共有の支援
 - ・市立病院カンファレンス（2病院、各1回/週）に出席し、入院患者の退院支援及び転院や施設入所の支援
- ⑤ 市立病院看護部・地域連携室との連携会議
 - ・市立病院にて隔月に会議を開催
- ⑥ 「在宅医療と介護フォーラム in 野村・城川」

野村・城川地域の高齢者が「病気になっても在宅医療を受けながら在宅生活が可能であることを理解し、必要時に医療や介護サービスを選択できる能力を身につける」ことを目的とし開催した。

実施日：平成29年10月28日（土）

参加者数：住民194人・スタッフ77人

内容：講演 「在宅医療と介護について」

講師 西予医師会長 井関整形外科 井関満永医師

シンポジウム「医療が必要になっても住み慣れた地域で暮らしていける
家族・医療・介護支援の立場から」

座長 市立野村病院内科医 川本医師

シンポジスト 家族・介護支援専門員・歯科医

協力機関（相談・体験コーナー）

西予市医師会・西予市立西予市民病院・西予市立野村病院

東宇和歯科医師会・訪問看護事業所・居宅介護支援事業所

愛媛県八幡浜保健所・愛媛県作業療法士会・西予市野城総合福祉協会

製薬会社・調剤薬局・福祉用具事業所・西予おれんじサークル(ボランティア)

⑦ 実習生受け入れ

- 実習期間：平成 29 年 8 月 8 日 看護師 1 人 「訪問看護ステップ 1」

- 実習期間：平成 30 年 3 月 5 日～9 日

愛媛大学医学部医学科・看護学科 30 人「在宅生活支援実習」

2 介護予防日常生活支援総合事業

(1) 介護予防・日常生活支援総合事業（第 1 号介護予防支援事業）

《目的》 事業対象者等に対し、自立に向けた意識付けができるような、総合事業によるサービス等が適切に提供できるケアマネジメントを行い、心身の状態の維持・改善を目指すように支援する。

《実施内容》

① 事業対象者のケアマネジメント

ア 実施件数： 4,113 件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
実施件数総数(件)	330	344	355	353	343	349	354	342	351	331	326	335	4,113
うち、指定介護予防支援事業所実施分(件)	236	254	258	257	245	249	255	250	253	242	233	242	2,974
うち、委託実施分(件)	94	90	97	96	98	100	99	92	98	89	93	93	1,139
うち、市内事業所(件)	90	86	93	93	95	96	95	88	97	86	92	91	1,102
うち、県内事業所(件)	4	4	4	3	3	4	4	4	1	1	1	2	35
うち、県外事業所(件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

イ 新総合事業のサービスに関してプランの評価

ウ プラン勉強会や検討会の開催

② 生活支援サービスの基盤整備事業

生活支援コーディネータと共に医療・介護のサービス提供のみならず、地域住民、ボランティア、地縁組織、シルバー人材センター、老人クラブ、商工会、民生委員等の生活支援サービスを担う事業主体と連携しながら、多様な日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進を図った。

ア サービスの担い手等資源開発

介護予防サポーター養成講座の開催（市・社協と共同）

宇和地区：12/12～3/13 （5回） 平均参加者数：20人

三瓶地区：9/27～12/7 （4回） " : 24人

城川地区：11/30～3/15 （4回） " : 19人

野村地区：11/21～1/30 （4回） " : 13人

イ ネットワークの構築

介護予防サポーターフォローアップ研修（市と社協と共同）

野村地区 28年度修了生：4回開催

三瓶地区 29年度修了生：1回開催

ウ ニーズと取組のマッチング

《サロン聞き取り調査》

① 目的：サロンの現状や課題等の把握を行うことにより、より充実した活動になるよう課題解決への支援につなげることを目的とし、併せて、地域の社会資源等インフォーマルなサービスの情報収集と地区分析を行い、住民主体の介護予防活動や支え合いのシステム構築への足掛かりとする。

② 実施内容

ア 西予市内の各サロン代表者に郵送によるアンケートを配布。

イ アンケート実施後健康相談等でサロンに参加。参加者の状況・活動の実態を確認し、代表者等への聞き取り調査による課題等の把握。

ウ サロンに参加できなくなっている高齢者に対し、必要に応じて訪問等で個別に関わり状況を確認する。

エ 実施期間 平成29年5月～平成30年3月末

オ 西予市内サロン数（社会福祉協議会の助成があるサロン・H29.4.1現在数）

地区	サロン数
明浜	7
宇和	36
野村	58
城川	10
三瓶	13
合計	124（100%回収）

